

<b>学校の教育目標</b>	①「自ら進んで学ぶ生徒を育てる」 ②「あたたかい心豊かな生徒を育てる」 ③「健康でたくましい生徒を育てる」
----------------	---

**国が示す総合的な学習の時間の目標**

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくために必要な資質・能力を、次のとおり育成することを目指す。

(1)探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。

(2)実社会や実生活の中から問いを見だし、自ら課題を設定して、情報を収集・整理・分析し、まとめて表現することができるようにする。

(3)探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

**学校の総合的な学習の時間の目標**

- 1 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断できる生徒の育成
- 2 問題を解決する資質や能力の育成
- 5 国際的視野に立って、社会に貢献できる生徒の育成

**育てようとする資質や能力及び態度**

知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
それぞれに特徴があり、多様に存在していることがわかる。(多様性)	互いに関わりながら、よさを生かしていくことができる。(相互性)	物事には終わりがあり限りがあることがわかる。(有限性)
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
目的に応じて手段を選択し、情報を収集する。	仮説を立て、検証方法を考え、計画を立案する。	必要な情報を収集し、多角的に分析する。
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
自らの行為について責任をもって意思決定する。	目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する。	自己の将来を考え、夢や希望をもつ。

内容	学習対象	学習事項
第1学年	働くことの意味や社会への貢献、働く人の夢や願い、共生について	働くことの意義や素晴らしさを知り、自分の夢や将来の生活をより深く考えるきっかけとなる学習
第2学年	働くことや学ぶこと意義の理解、自分なりの進路を考える態度	職業理解、地域社会への貢献・職場体験学習、上級学校の情報について
第3学年	希望する進路に関する情報収集、進路の実現に向けて努力する態度	進路選択と夢や願いの実現に関する学習

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
1年生は「進路探索」 2年生は「自己理解・自己啓発」 3年生は「自己実現」を主なテーマとする。	生徒の課題意識を連続発展させる指導と支援。	チームティーチングや地域教育力の活用。 3年間を見通した指導のための校内の連絡調整と支援体制の確立。	指導と評価の一体化の充実。